

どうしてスロベニア?

新規投資、信頼できるビジネスパートナーをお探しの場合、または輸出事業の立ち上げ、進出や移転を計画している場合、スロベニアを選択することが最善であるかもしれません。スロベニアは戦略的にヨーロッパの中心に位置し、高度なスキルを持つ労働力、研究開発能力、高水準の安定性を備えています。

競争力

世界経済フォーラム (WEF) 世界競争カランキング 2019年、141ヵ国のうち、 35位

安定性

「マクロ経済安定性」では 数少ない国の一つとして 100%に達する。 (WEF 2019年)

安全

世界で8番目に安全な国(世界平和度指数2019年)

現在の一人当たりのGDPの額、2019年において現在の購買力平価(PPP)(OECD 2020年) スロベニア40,640ドル: 日本43,279ドル

最も急速に成長しているCEE諸国の一つ

- → 2018年のGDP成長率: 4.1% (EU-28ヵ国のうち6位)
- → 2019年の推定GDP成長率: 2.8%
- → 長期GDP成長率: 2.8% (2019年秋予測)
- → 2020年のGDP成長予測:3%
- → 人間開発指数ランキング25位(人間開発指数2018年、国連)

輸出主導型経済

- → 390億ユーロ (GDPの85%)、そのうち商品は310億ユーロ、サービスは80億ユーロ
- → 2018年において、実質ベースで年間6.6%の輸出成長
- → 2019年において、実質ベースで年間7.8%の輸出成長(2019年秋予測)

出典: IMADマクロ経済分析開発研究所(スロベニア) 2020年

ファクトシート

首都:リュブリャナ

面積:2万273平方キロメートル

人口: **207万人** 通貨: **ユーロ**

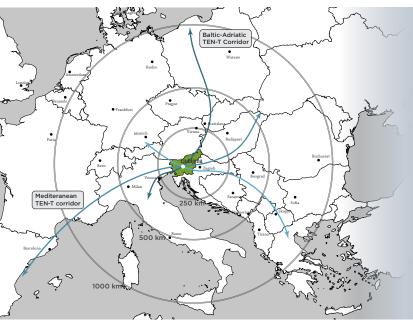
国際電話番号: **+386** 時間帯: GMT/UTC +1

メンバーシップ: EU-27 (2004年加盟)、NATO (2004年加盟)、

シェンゲン領域 (2007年加入)、OECD (2010年加盟)

GREEN.
CREATIVE.
SMART.

どこからもアクセスが便利



欧州横断運輸ネットワークTEN-Tの中心に位置するスロベニアは、5億人以上の顧客を抱えるEU市場、CEEヨーロッパ、および南東ヨーロッパ諸国へのアクセスのための理想的な入り口です。加えて、スロベニアはバルカン地域でビジネスを行うために必要なすべての属性を持っています:言語、習慣、文化の知識、そして豊富な人脈。



コペル港は地中海の最北端の港の一つであり、CEE ヨーロッパまでの最短の玄関口です。

GREEN. CREATIVE. SMART.



スロベニアは、商品の内陸輸送のための優れたインフラストラクチャーを備えています。39,000kmを超える道路網には700kmの高速道路があり、また鉄道路線は2,000kmを超えています。

グリーン

スロベニアは緑豊かな景観で有名であり、経済が自然環境と社会環境の保護に向けられていることは驚くにはあたりません。実際にスロベニアは、持続可能性、グリーン・テクノロジー、企業の社会的責任に焦点を当てた循環経済に移行する国々の最前線にいます。



循環経済に移行しているスロベニアには、次のような優位性があります。自然の豊かさ、有利な戦略的位置、優れた研究機関やサイエンスパーク、ビジネス部門と地域コミュニティをつなぐ循環経済のパイオニア、そして、とりわけ情報に通じた意欲的な人材。

スロベニアは2018年に 循環経済の採用を開始 しています。

またスロベニアは、循環経済を実施するためのガイドラインを定めている数少ない国のひとつです。2018年に公開された「The Roadmap towards the Circular Economy in Slovenia」(スロベニアの循環経済に向けたロードマップ)では、次の三つの不可分の要素が統合されています:「循環トライアングル」循環経済(ビジネスモデル)、循環チェンジ(政府の政策)、循環文化(市民)。

GREEN. CREATIVE. SMART.

世界で11番目に汚染の少ない国

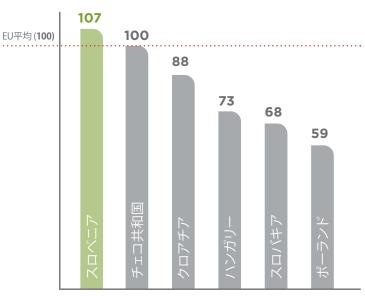
24.06 スロベニア(11) 30.46 クロアチア(17) 39.66 スロバキア(25) 40.23 チェコ共和国(27) 48.29 ハンガリー(34) 54.46 ポーランド(41)

出典:Numbeoの生活の質指数 2020年

ヨーロッパで3番目に森林に覆われた国、そして、 再生可能水資源において4番目に豊かな国。

(Eurostat、2020年)

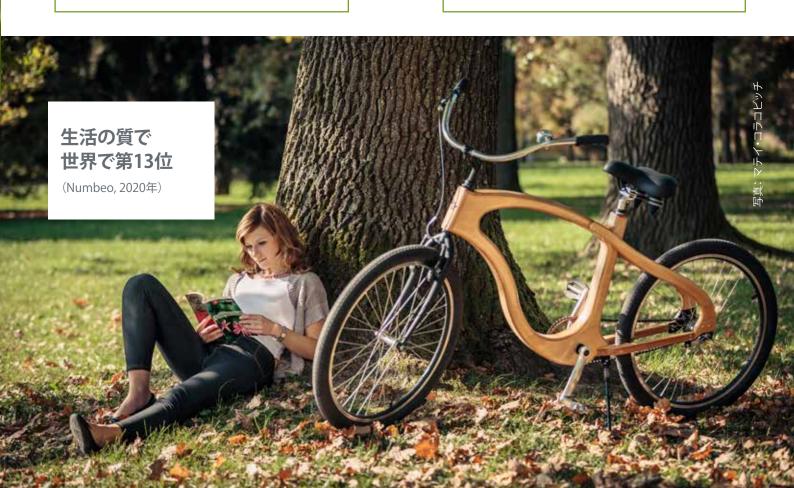
ECOイノベーションでEU諸国の中で10位



出典:ECのEco Innovations 2018インデックス

ごみ分別リサイクルでヨーロッパで2番目、ほぼ60%がリサイクルされています。

(Eurostat、2018年)

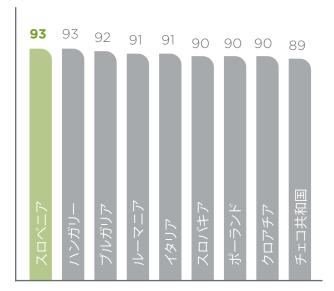


クリエイティブ

スロベニアの労働力の質は、創造性によって成長する経済のバックボーンになっています。これまでスロベニアの産業が歴史的に成功しているのは、質の高い学校教育に基づいており、スロベニアの労働力は、テクノロジーとイノベーションで優れていることでよく知られています。



英語能力試験 – TOEFL



25~64歳の労働人口の84%が少なくとも一つの外国語を話し、63%が二つ以上の外国語を話します。

(Eurostat、2017年)

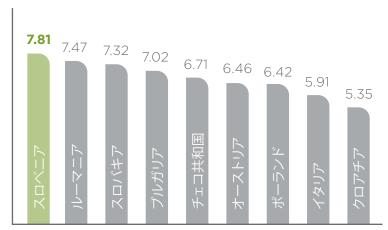
GREEN.
CREATIVE.
SMART.

 \triangleleft

出典:IMD世界競争力2019年



高度な技術ソリューション、最高品質の製造プロセス、活発なイノベーション、そして、 ヨーロッパの最も緑豊かな自然環境における広範な生態学的認識は、ますます多くの CREATIVE 野心的で前向きなスロベニアの製造業者の開発と生産戦略に確実に結びついています。

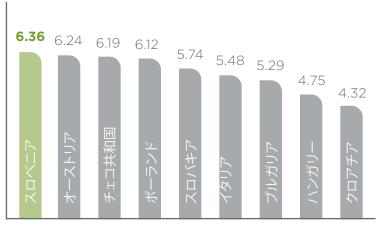


2019年デジタルスキル 調査

デジタル技術スキルをすぐに 利用できるか。(スコア0~10)

出典:IMD世界競争力 2019年

2019年デジタルツールとテクノロジーの使用に関する調査 パフォーマンスを向上させるために、企業がデジタルツールとテクノロジー の使用にどれだけ優れているのか。(スコア 0~10)



出典:IMD世界競争力2019年

2018年のブルームバーグ のイノベーション・インデッ クスでは、スロベニアは 200ヵ国中31位にランクさ れています。このインデック スは、スロベニアが2位で ある高等教育を含む7つの 指標を使用しています。

スマート

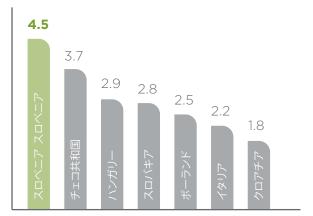
イノベーションはスロベニアの経済の中心であり、競争力を維持するための重要な要素です。スロベニアは研究開発に重点を置いています。100万人あたり4,200人の研究者がいます。スロベニア知的財産局には、1日に平均1件の特許が申請されています。スロベニアの学生の41.2%は、2018年に科学と工学の学位を取得して卒業しています。以上のことから、スロベニアは世界の革新的な国の中で21位になりました。

GDPの1.9%は研究開発のために使われています。研究開発の 予算の四分の三は民間セクタ・ ファンド、四分の一は公的資金 からです。

(OECD、2017年)

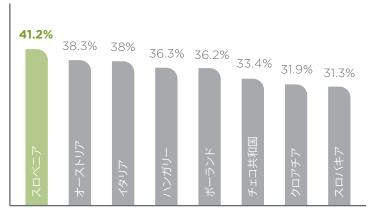


一人当たりのR&Dにおける研究者 千人当たりの研究者(フルタイム換算)



出典: IMD 2019年(2014年のデータ)

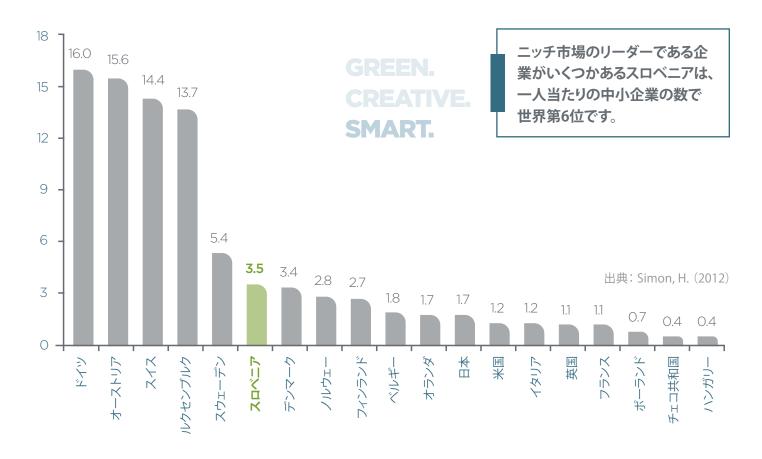
大学全学部卒業生に対する理系の比率



出典: IMD 2019 (2017年のデータ)



スロベニアには、ニッチ市場のリーダーである中小企業がいくつかあります。これらの中小企業は、自動車、ライフサイエンス、IT、および電子機器の分野で活躍していますが、一般の人々にはあまり知られていません。そのような隠れたトップ企業は、少なくとも1つの製品カテゴリーで強力な国際競争力を持ち、過去10年間にわたって一貫した成長を示しています。その企業は平均的な全国企業レベルをはるかに超えて革新を続け、要求の厳しいビジネス環境に適応する能力を備えています。彼らは業界をリードし、賢明かつ地道な努力により成果をあげてきています。



ハイテク研究所

スロベニアの4つの主要大学には多数の研究センターが設置されていますが、それに加えて、企業と連携して経済に貢献する2つの独立した研究機関、**ヨセフ・ステファン研究所と国立化学研究所があります**。

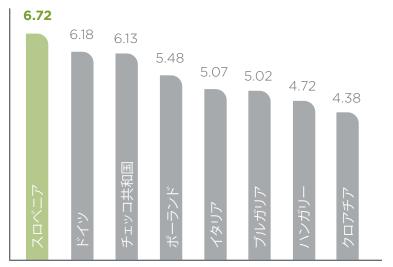
刺激的なビジネス環境

スロベニアは、FDI (海外直接投資) に関して最も制限の少ないOECD加盟局の一つとしてランク付けられており、過去10年間でFDIの在庫が2倍に増加しています。投資税控除によるシステム (制度) とともに、研究開発税制上の優遇装置、そして高度なスキルを有する労働力を持っている国です。過去数年間、主に輸出が着実に増加しており、EUで最も急速に成長している国の一つとなっています。



サイバーセキュリティ調査2019年

サイバーセキュリティは企業において適切に対処されているか。(スコア0~10)



出典:IMD 2019年

スロベニアのFDI 在庫は 過去10年間で2倍に 増加。

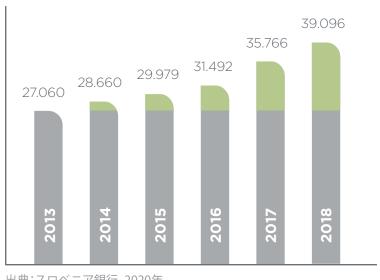
(スロベニア銀行、2018年)

OECD加盟国の中で FDIに関して3番目に 制限の少ない国。

(OECD、FDI規制制限指数 データベース、2017年)



スロベニアの総輸出額(百万ユーロ)



出典:スロベニア銀行、2020年

会社をスピーディにしかも容易に設立できます。

- → 会社を設立するためには二つの手続きが必要ですが、コストはかかりません。
- → 有限責任会社の登録には最大5日で済みます。また最低資金は7500ユーロです。

税金

法人税: 19%

キャピタルゲイン税: 0~27.5%(保有期間による) VAT(付加価値税): 22%標準レート/9.5%割引レート

SPIRIT SLOVENIAについて

事業開発機関

SPIRIT SLOVENIAビジネス・エージェンシーは、新しい機会を探している企業や投資家のための専門の窓口です。スロベニアの企業、ビジネスイメージ、投資先としての国の魅力を発信します。スロベニアの企業の輸出促進と、スロベニアおよび周辺国における国際企業の投資拡大への支援とが、エージェンシーの仕事です。

SPIRIT SLOVENIAの無料のアドバイザリー・サービスでは、あなたのビジネスを実現させるために様々なサポートをいたします。

出版

SPIRIT SLOVENIA (スピリット・スロベニア)

Public Agency for Entrepreneurship, Internationalisation, Foreign Investment and Technology

Verovškova 60 SI-1000 Ljubljana Slovenia 電話:+386 (0) 1 589 18 70 Eメール:Invest@spiritslovenia.si www.sloveniabusiness.eu www.investslovenia.org



www.investslovenia.org

金融スポンサー:スロベニア共和国経済開発技術省



